



「調伝」は、誉めること・尊敬すること、そして豊かな自然が欠かせない。

調伝という造語を編み出した。「教えられるという姿勢からは受け身しか生まないが、伝えられたら自ら考えなければならぬ」という、「調から伝へ」の「馬のトレーニング」は人間教育にも通じます。ラグーマンだった梅木康裕さんは、大学卒業後ホテル学校で学ぶ。九州全体の観光地図を作っていたら、「阿蘇が浮きあがって追ってききました」その渦中に入ってみようと、知人もいない地に飛びこみ、やがて乗馬クラブを立ち上げた。素直な名馬を育て上げるには、誉めること、尊敬することと豊かな自然が欠かせない。なるほどやはり、人間教育論だ。

夢★大地グリーンバレー 梅木康裕



日本にこういう牧場があるなんて思いもよらなかつた。

大学時代、カナダに留学してカウボーイという職業にじかに触れた。大山裕一郎さんの突き進んでゆく道はここで決まった。「いざやってみたら、なんとも激しい茨の道ではありませんが」海の向こうで身体の内までこの仕事の厳しさを染み込ませて帰国した。阿蘇外輪山の一角に開かれた牧場でヘッドトレーナーとなった。「日本にこういう牧場があるなんて思いもよらなかつたが、阿蘇は気候風土的にどこかカナダに似て快適だ。テキサス、オクラホマを駆けずり回って馬を何頭も買いつけるという仕事も信頼して任せられている。」「光榮です。肌合っています」

エル・パティオ牧場
大山裕一郎

気性のやさしい家族です、言葉は通じないけれど。

気立てのやさしさ、人懐っこさ、それと「何を考えているのかわからないような」不可解な行動。あか牛の、そういうところに惹かれている。石川友也さん、悠(はるか)さん夫婦は県の畜産事業である狩尾牧場で牧野組合員などのあか牛一〇〇余頭の世話をしている。管理というより、ほとんど家族のような暮らしぶりである。顔を見れば牛の状態がわかる。むろん、お産にも立ち会う。大感動の出来事だ。愛知県出身の友也さんと、熊本県荒尾市出身の悠さんは阿蘇の農家の住み込み研修生同士。厳しいことは山ほどあるが若い二人で力を合わせます。

狩尾牧場 石川友也・石川悠



火の国阿蘇の
恵みのブランド

然
zen
A s o C i t y

阿蘇の自然を舞台に繰り広げている人びとの営みこそ大きな訴求力を持っている、という考えで2013年秋にスタートした「火の国阿蘇の恵みのブランド-然」。現在、この活動の広報として、お一人お一人のポスターを制作しており、このページでも順次ご紹介いたします。ご期待ください。

あるがまま、という貴さ。
人と自然が共作する阿蘇。

然についてのお問い合わせは、
阿蘇市「草・観・然」活性化事業推進会議事務局
(阿蘇市観光まちづくり課)
TEL. 0967-22-3174 / FAX. 0967-22-4566

aso-zen.com



CONTENTS もくじ

- 04 **特集** 阿蘇ジオパーク世界認定発表直前特集
- 10 フラッシュニュース - 避難訓練 -
- 11 まちの話題
- 16 元阿蘇市地域振興マネージャー 前田香保里さんの活動報告
- 18 第8回 田空わがまち自慢 ▶ 碧水ホテルの里
- 20 阿蘇市職員採用試験募集情報
- 21 人権作文 ▶ 渡邊 薫さん
- 22 市役所からのお知らせ
 - ▶ 後期高齢者医療の保険証 8月から切替
 - ▶ 複合健診 ▶ 国民年金保険料免除・納付猶予制度
 - ▶ 軽自動車税額が変わります
 - ▶ ジェネリック医薬品差額通知を送付します
 - ▶ 阿蘇市地域づくり団体名簿登録にご協力を
- 27 学校支援ボランティア事業
- 28 暮らしの情報
- 32 自慢の学校 ▶ 尾ヶ石東部小学校
- 33 大事にしたい、懐かしい阿蘇の生活 No.28
- 34 図書館へ行こう！家読（うちどく）のススメ
- 35 阿蘇世界文化遺産リレーコラム ▶ 南阿蘇村
やまなみハイウェイ開通 50周年
- 36 暮らしカレンダー・お慶び・ご寄付
- 38 阿蘇市消防団通常点検及び操法競技大会
- 40 地産地消クッキング ▶ 新じゃがいなりと筍きんぴら
さわやかフレッシュマン ▶ 青木 春奈さん



熊本YMC A黒川保育園で6月19日、プール開きが行われ、少し早い夏の気分を味わいました。

園児たちは、小さなプールでオモチャすくいで遊んだあと、大きなプールに入水。「冷たいけど気持ち良い！」と、歓声があがりました。

夢を追いかける青少年の声を届けます -

夢を追いかけて

私の夢はサプリメントアドバイザーになることです。これは、サプリメントやその他の健康食品のとり方などのアドバイスをする仕事です。父はサプリメントアドバイザーの資格を持っています。私はアトピー性皮膚炎を持っています。父は私のために洗剤や石鹸を代えてくれました。その洗剤や石鹸を使うようになってから、皮膚のかゆみが無くなりました。私のような人たちのために、役に立ちたいと思います。

ふるしょう るもい
古庄 留萌 さん

波野小学校・6年